

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	2050 ゼロカーボンみのわ推進事業
事業主体 (連絡先)	箕輪町役場 住民環境課 ゼロカーボン推進室 上伊那郡箕輪町大字中箕輪 10298 番地
事業区分	(5) 環境保全、景観形成
事業タイプ	ソフト
総事業費	8,946,284円 (うち支援金: 6,281,000円)

事業内容

令和4年度は、「ゼロカーボンみのわキックオフイベント」を開催し町長が「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。また、令和3年度に引き続き、街頭啓発「もったいないキャンペーン+ (プラス)」を実施し、2050ゼロカーボンに向けた取り組みの周知を行いました。

■ 「ゼロカーボンみのわキックオフイベント」

令和4年7月3日 (日)

来場者数 約1,000人

■ 「もったいないキャンペーン+」

令和4年10月、11月 (期間内計10回実施)

町内スーパーマーケット5店舗で開催

アンケート回答者数 1,370人



【キックオフイベントの様子】

【目標・ねらい】

- ① 町民のゼロカーボン等への認知度の向上、ライフスタイルの変容
- ② アンケート調査による町民の取り組み内容、ニーズの把握

事業効果

・キックオフイベントの開催、啓発活動でのエコバッグ等の配布により、町民のゼロカーボン等に対する認知度・理解度が向上しました。

(イベント参加約1,000人、アンケート回答1,370人)

・エコバッグの全小中学生への配布による、子どものゼロカーボン等に対する意識の向上、子どもから大人への波及効果もあると考えます。(エコバッグ配布1,974人)

・スーパーマーケットとの連携、協賛企業の募集などにより事業者の意識向上にも繋がったものと考えます。

※自己評価【B】

【理由】

・多くの方に、2050ゼロカーボンに向けた取り組みの周知を実施しました。アンケート結果から何らかの取り組みを行っている方が大多数となりました。また行政だけでなく事業者との連携により本事業を実施することができました。

今後の取り組み

令和4年度は、7月に実施したキックオフイベントにて、「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、町の取り組みの姿勢を示すとともに、達成に向けてどのような取り組みが必要かを周知してきました。

次年度以降もライフスタイルの変容を促すための啓発活動を行うとともに、住民向け補助制度の実施により、太陽光発電設備、電気自動車、住宅の断熱改修、新築住宅のZEH化等についても加速度的に進めていきます。また、事業者との連携による再エネ電力の地域内循環等についても検討を進めていきたいと考えています。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある